

見晴台自治会 だより 2025(令和7)年 3月 通算361号

発行・編集 見晴台自治会事務局 〒067-0042 江別市見晴台 54-5 見晴台自治会館 TEL011-378-9884

▼○× 混ぜればごみ、分ければ資源 ○×▼

見晴台自治会では、集団資源回収に取り組んで以来、会員皆様のご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

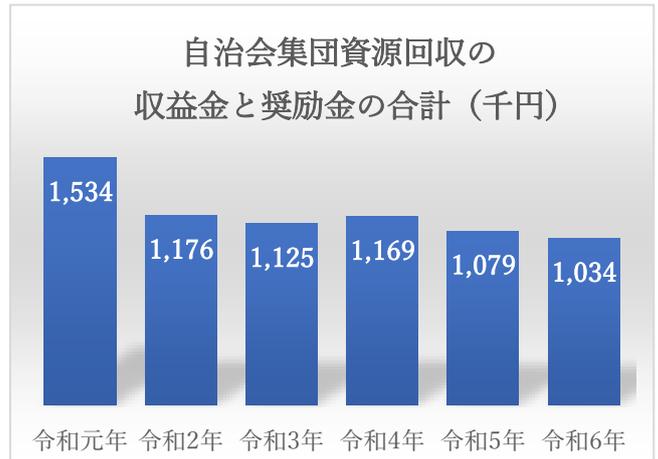
自治会の資源回収は、原則第1・第3土曜日の月2回実施し、事業者からの収益金については、毎月の自治会だよりで皆様に報告しています。

また、江別市からも資源回収奨励金として、年2回助成を受け、合わせて100万円以上の収入を得ています。

ところが、最近、皆さんから出される資源ごみの量が減少傾向にあることが、少し気になっています。このことは、市全体を見ましても、令和元年度と令和6年度を比べて3割ほどの減少が見られ、本来資源となるものが可燃ごみや燃やせないごみとして出されているようです。

自治会の資源回収量の減少は、学校や他団体での資源回収実施が要因とも思われますが、私たちの見晴台にとって、資源回収から得られる収入は自治会収入の1割近くにもなり、自治会活動の貴重な資金源ともなっています。

年度末を迎え、引っ越しや買い替えなどで、各ご家庭から出された不用品の中でリサイクルやリユース(再利用)等に活用できるものがある場合には、是非それらを自治会の資源回収に出していただきたいと思っております。



〔事務局〕

毎月第1、第3土曜日 資源回収にご協力を!

見晴台自治会集団資源回収収益金報告
2月15日分 28,944円になりました。
ご協力有難うございました。

見晴台住民数 (令和7年2月1日現在)

男性	2,017人	(前月比 11人減)
女性	2,196人	(前月比 1人増)
合計	4,213人	(前月比 10人減)

〔3月の行事予定〕

1日(土)	自治会だより発行	15日(土)	8:30 資源回収
	8:30 資源回収	22日(土)	自治会だより原稿締切
7日(金)	19:00 運営委員会	25日(火)	10:00 自治会だより編集会議
14日(金)	19:00 役員会	29日(土)	9:00 自治会だよりほか配付



見晴台盆唄2022(北海盆唄)



[クリックすると曲を再生します。](#)

- エンヤ コリヤヤノ ドッコイジャンジャン コラヤト ハアーアアア
1. 江別名物 数々コリヤ有れどヨー 赤いナー 赤いレンガにコリヤ
ヤレサナー はるゆたかヨー
エンヤコリヤヤト ドッコイジャンジャン コラヤト
 2. 江別見晴 眺めがコリヤ良くてヨー 西にナー
西に札幌コリヤ ヤレサナー 街見えるヨー
 3. 豊太鼓の 響きにコリヤ合わせヨー 踊れヨー 踊る輪と輪にコリヤ
ヤレサナー 花咲いたヨー
 4. 江別見晴 世界にコリヤ先がけ 出来たヨー 出来た機体がコリヤ
ヤレサナー 空飛んだヨー
 5. 老いも若きも 品良くコリヤ踊れヨー 孫のナー 孫の舞う手はコリヤ
ヤレサナー 祖母譲りヨー
 6. 江別見晴 美人がコリヤ多くてヨー 赤いナー 赤い唇コリヤ
ヤレサナー ななかまどヨー
 7. 浴衣帯締め 出店をコリヤ回りヨー 今日ハナー 年に一度のコリヤ
ヤレサナー 夏まつりヨー
 8. 川の流れと 変わらぬコリヤものはヨー 母のナー 母の手料理コリヤ
ヤレサナー 故郷(さと)の味ヨー

指 導 日本大学民謡研究会 顧問 初代 浜田喜一
詩・唄 和泉鐵太郎(見晴台在住)

相撲甚句「北の大地」(江別 2018)

ハアーアアエー 北の大地を甚句に読めばよ アードスコイ ドスコイ
ハアー夜景が見事な函館は 異国文化の風が吹き トラピスチヌに鐘が鳴り
桜の名所は五稜郭 初夏の六月札幌は よさこいソーラン神輿
渡御 秋は紅葉の定山溪 世界遺産の知床は 漁師とヒグマが
共存し 緑のマリモの阿寒湖や 優美な丹頂鶴居村 サミット
開催洞爺湖を 見守る蝦夷富士羊蹄山

赤いレンガの江別には 石狩川が悠々と 流れて夕日の日本
海 ノーベル賞を受賞した 鈴木博士も住む街は 木製飛行機
空を飛び 緑の野幌原始林

屯田兵が入植し 厳しい寒さに耐えながら 艱難辛苦を乗り
越えて 先人達のご努力で 出来た大地が北海道 次代を担う

若者よ 男のロマンと夢を持ち 世界に目を向け羽ばたいて 更なる努力を怠るな
ご指導仰いだ皆様と ご先祖様に感謝して 心を込めて ヨーオホホーイ

アアーアアー ありがとうヨー アーア ドスコイ ドスコイ

指 導 大関 北葉山(宮城野部屋)(当時大関)
詩・唄 和泉 鐵太郎(江別市在住)



[クリックすると曲を再生します。](#)

<地域サロン『むつみ会』>とは！

活動のねらいは、見晴台にも「高齢者・ハンディ」を抱えている方達が気軽にお茶を飲みながら「わいわいがやがやと一緒に集える居場所があったら楽しいよねえ〜」との声が挙がり、当初ボランティアを募り、平成17年8月に第1回目の「むつみ会」が誕生しました。

私たちスタッフの地域福祉を支える一人ひとりの思いが、今年20周年を迎える息の長い活動につながっています。下記のとおり自治会館で開催していますので、ぜひご参加ください。

1. 現在の活動内容は・・・

- ・開催日時：月2回（毎月第2・第4木曜日）10：00～13：00 ※祝日はお休み
- ・参加費：200円（昼食代として）
- ・対象者：知り合いや話し相手がいない方、一人暮らしや高齢者夫婦など年齢は問いません。

2. どのように過ごしているの・・・

お茶・コーヒーを飲みながら自由におしゃべり、麻雀・カラオケ・手芸・将棋のほか、スタッフによる介護予防のためのゲーム・クイズ、毎回変わるメニューの昼食は大好評です。

3. 目先を変えてのイベント・・・

春の行事（お花見）、秋の行事（敬老の集い）、冬の行事（クリスマス・新年交流会）のほか、江別市の各種出前講座（認知症にならないための講話、健康教室、江別警察署交通安全教室）



♪何時までも元気はつらつと人生を楽しんでいる方のポイント♪

- ① 社会とのつながりを持っていること！
- ② 一日一度は声を出し笑うこと！
- ③ 何事も積極的に参加する場所を見つけること！
- ④ しっかりと三食を食べること！

◎問い合わせ先：杉本 優子

◆◆◆ 見晴台キャンドルナイトの写真募集 ◆◆◆

見晴台キャンドルナイトへのご参加ありがとうございました。

見晴台自治会ホームページ（行事報告）には、皆さんから送っていただいた素敵な写真を掲載していますのでぜひご覧ください。

スマホで撮ったままでまだ送っていない方は、右のQRコードから送ってください。または、プリントした写真やUSBを事務局へお持ちください。



〔情報担当〕

【自治会ホームページへのアクセス】

- ・パソコンからは「miharashidai.jp」
 - ・スマホからは右のQRコードまたは「miharashidai.jp」
- ※ホームページの「行事報告」は、プライバシー保護のためパスワードが必要です。





見晴台キャンドルナイト 参加ありがとうございました

見晴台自治会の冬のイベントとして4年目となるキャンドルナイト、今年は例年のない雪不足と気温が下がらずキャンドル作りに苦労

されたと思いますが、129家庭と「にこにこ広場」の皆さん40人、参加者がそれぞれ工夫を凝らし作成していただきました。8日(土)18時から点灯式を行い、各家庭でも一齐にキャンドルが灯され、ご家族、近所同士の楽しい時間と、交流を深める機会となり、キャンドル点灯後、家族で地域内を散策する方も見られました。



また、18時15分からは「にこにこ広場」との協賛で、「なおこバンド」による琴とギターのコラボでミニライブが開催されました。40分のライブでしたが、こどもから大人まで80人ほどが楽しめる演奏で大変な盛り上がりがありました。

9日(日)日中の温度が上がり、自治会広場のキャンドルが解けだしたため中止としました。また、投稿いただいた写真は、3月12日から自治会館大広間で展示します。事務局開設時には

自由にご覧いただけます。是非見に来てください。

キャンドルナイトの様子は、ホームページでもご覧いただけます。

〔事業推進部〕



見晴台自治会排雪作業無事終了



1月の終わりからスタートしました12日間の自治会排雪作業が無事に終了しました。皆様のご協力に感謝します。

排雪作業に伴い、縁石付近や道路の破損箇所等があるときはご連絡ください。

今年は例年より積雪量が少なかったように思いますが、まだまだ寒い日が続きますので、体調管理に十分気を付け、また、交通事故にも気を付けてお過ごしください。

〔生活環境部〕

【事務局から】~~~~~

3月事務局員駐在日

3月の事務局開設日は、1日、5日、8日、12日、15日、19日、22日、26日、29日の9日間です。

水曜日は午後1時～4時まで、土曜日は午前9時～12時まで、事務局員が事務室に駐在しています。会費納入のほか、自治会活動に関する意見、相談なども受けていますので、気軽にお立ち寄りください。